

曾於市の出来事
お届けします！



まちの話題

SOO City's TOPICS

NEWS 第11回北別府学野球フェスタが開催



9月23日、末吉栄楽公園グラウンドで「第11回北別府学野球フェスタ」が開催され、市内外から多くの子どもたちが参加しました。

北別府さんは末吉町出身で、都城農業高校卒業後、広島東洋カープにドラフト1位指名で入団。通算213勝を挙げ、2012年に野球殿堂入りを果たしています。

投手は北別府さんが、野手は元広島東洋カープの小早川毅彦さんが指導し、子どもたちはもちろんのこと、指導者である大人たちも熱心に聞き入っていました。

北別府さんは「この野球教室も回を重ね、子どもたちへの指導が浸透してきた。親への感謝の気持ちを忘れず、野球を楽しんでほしい」と話しました。

SOO City NEWS ナンチクがクロの日に黒豚肉を提供



9月6日、株式会社ナンチクが市内小中学校の給食に黒豚肉を提供しました。

同社は年2回、曾於市・志布志市・大崎町の全小中学校に地産地消と食育の一環で、黒豚肉を提供しています。

菅牟田小学校の給食では『黒豚肉の生姜炒め』として提供されました。同小1年の田中蒼一郎さんは「とつても美味しい。お肉で力をつけて勉強をがんばります」と話しました。全員完食し、満足した様子でした。

SOO City NEWS 水田に弥五郎どん現る！



末吉町高松の水田に弥五郎どんが現れました。

これは、高松地域の農業者を中心に水土里サークル活動をしている高松地域活動隊の皆さんが、毎年行っているものです。今回は、曾於市のシンボルである「弥五郎どん」を田絵柄にしました。

収穫後の玄米は、市民祭や道の駅で「古代米」として販売されます。古代米は、ビタミンやミネラルが豊富で、白米に少し混ぜて炊くと独特の食感や風味が楽しめ、美味しく召し上がれます。

SOO City NEWS 自治会加入推進についての協定



9月27日、市役所で「曾於市における自治会加入推進および地域コミュニティ形成に関する協定」の調印式が行われ、都城宅地建物取引業協同組合と協定を結びました。

この協定は、同組合に加盟する会員を通じ、不動産販売や賃貸等を行う際に、購置者や入居者に対して、自治会加入を促してもらうものです。

五位塚市長は「お力を頂きながら、集合住宅やアパート、マンションを重点的に加入推進していきたい」と話しました。

SOO City NEWS 園児が人権について学習



10月5日、末吉中央公民館で「じんけんってなあくに」運動が行われました。

この運動は、小学校就学予定者を対象に毎年開催され、今年は179人の子どもたちが参加しました。参加した子どもたちは、人権についてのビデオを見たり、人権キャラクター「人KENまもる君」「人KENあゆみちゃん」とふれ合いながら、人権とは何かを少しずつ理解していました。12月1日から11日までの人権週間期間中に本庁と各支所で、参加した園児のぬり絵が展示されます。

SOO City NEWS 中部公民館が敬老会を開催



9月18日、生きいき健康センターで、中部公民館主催の敬老会が行われました。

77歳から94歳までの104名が参加し、歌や踊りなどの余興を楽しんでいました。

参加者最高齢94歳の川畑ヨシエさん（大正12年生まれ）は「地域の方が出演する余興が一番の楽しみ。皆さんのおもてなしに感謝の気持ちでいっぱいです」とお礼を述べました。主催者は「音響トラブルもあったが、皆さんには楽しんでもらえた。来年もお待ちしております」と話しました。

SOO City NEWS 新地公園グラウンド・ゴルフ場オープン



9月30日、新地公園グラウンド・ゴルフ場オープン記念式典が行われました。

この施設は、思いやりふるさと基金（ふるさと納税）等を活用して整備され、総面積2.64haの広大な敷地には、つつじコース、さくらコース、かんなコースの3カ所が設けてあります。

五位塚市長は「ここは、市民プールや生きいき健康センターがあり健康づくりの拠点。憩いの場として多くの市民の方に利用してもらいたい」と話しました。